

目 次

序論	1
1. 江戸時代の循環構造の基本は「稲」	3
(1) 循環構造の基本は何か	3
(2) 江戸時代の人口と循環物質の総量	6
2. 排泄物を中心とした循環構造	7
(1) 現代の排泄物処理の問題点	7
(2) 商品だった江戸時代の排泄物	7
(3) 慢性的な肥料不足だった江戸時代	7
(4) 長生きの秘訣	9
3. 藁を中心とした循環構造	10
(1) 藁が大活躍した江戸時代	10
(2) 履物に変身する藁	10
(3) 磨り減った草鞋（わらじ）もまだ使える	12
(4) 藁は灰になってもまだ使える	13
4. 庶民生活の革命が起きた江戸時代	15
(1) 安定した社会と豊かな庶民生活	15
(2) 錦絵は独創的カラー印刷技術	15
5. 多様性のある社会構造だった江戸時代	17
(1) 庶民による社会運営と多様な社会構造	17
(2) 適地適産とゼロエネルギーが多様性の基本	18
6. 快適だった江戸時代の旅	21
(1) 外国人から見た江戸時代の日本の道路状況	21
(2) 盛んに行われた庶民旅行	22
(3) 発達していた通信手段	28
7. 江戸時代の社会資本整備	31
(1) 社会資本整備の考え方①（太陽エネルギーの範囲で整備する）	31
(2) 社会資本整備の考え方②（今までうまくいっていた部分には手を触れない）	35
(3) 社会資本整備の考え方③（本当に必要な施設は最高の技術を使って建設する）	35
(4) これからの社会資本整備について江戸時代から得られる示唆	40
8. おわりに	42
謝 辞	43
石川英輔氏の紹介	44